

企画名 かがわ水ロケット甲子園 2018

小学校低学年などの児童に、広く科学・技術に主体的に接する機会を持つ機会はそれほど多くはない。この企画は子供達の関心を引きやすい、宇宙やロケットなどを通して、子供達及び大人の科学リテラシーを育成することを目的とした企画である。児童と大人が協同で水ロケットを自作し、試射しながら改良し、飛距離を比べる競技、及び目標地点に何処まで近づくかを争う2つの競技を行った。特に本年は会場を管理する、「いくしまスポーツチャレンジ共同体」が共催団体として参加いただき多様な便宜をいただいた。また香川県教育委員会。高松市教育委員会及び新聞社及び放送局等マスコミ7社の後援をいただいた。

募集対象:高松市立小学校及び教育学部附属小学校,計 50 校にチラシ(23000 枚)配布

会場:香川県総合運動公園多目的広場

日時:平成 30 年 8 月 18 日(土) 午前 9:30 受付～午後 4 時,表彰式,流れ解散

参加者 小学生の部 63 名,成人の部 7 名(事前申請), その他保護者 73 名, 指導者 7 名

- ① 開会式 及び参加者に対する注意事項の伝達
- ② 水ロケットの製作 相撲場を借りて作製法の指導及び作製に当たっての注意点の伝達,製作指導,出来た人からグランドにて試射してみる。飛距離用の空気圧は6気圧とした。
- ③ 昼食休憩後,ロケットの改良をしながら飛距離競技,
- ④ 40m 前方の旗を目標に,各自空気圧,射角等の調整を行い,旗との最短距離を争う競技を行った。
- ⑤ 最後に飛距離競技の表彰式。優勝は小 5 年生,飛距離 110m,2 位 101m,3 位 97m 及び奇抜なロケット作成に対して特別賞。定点競技は 1 位 1.2m,2 位 2.6m,3 位 4.4m であった,

かがわ宇宙教育推進協議会 HP: <http://www.pikara.ne.jp/space-edu/index.html>



写真

(左上)開会式風景

(右上)競技風景 - 初めての経験で最初はおっかなびっくりだが,2回目から慣れてきます。炎天下で浴びた水が涼しい。

(左下)相撲場を借りて水ロケット作り。親子での共同作業。低学年にははさみの使い方など,きれいには出来ないが,ロケットは形が出来れば飛ぶものです。